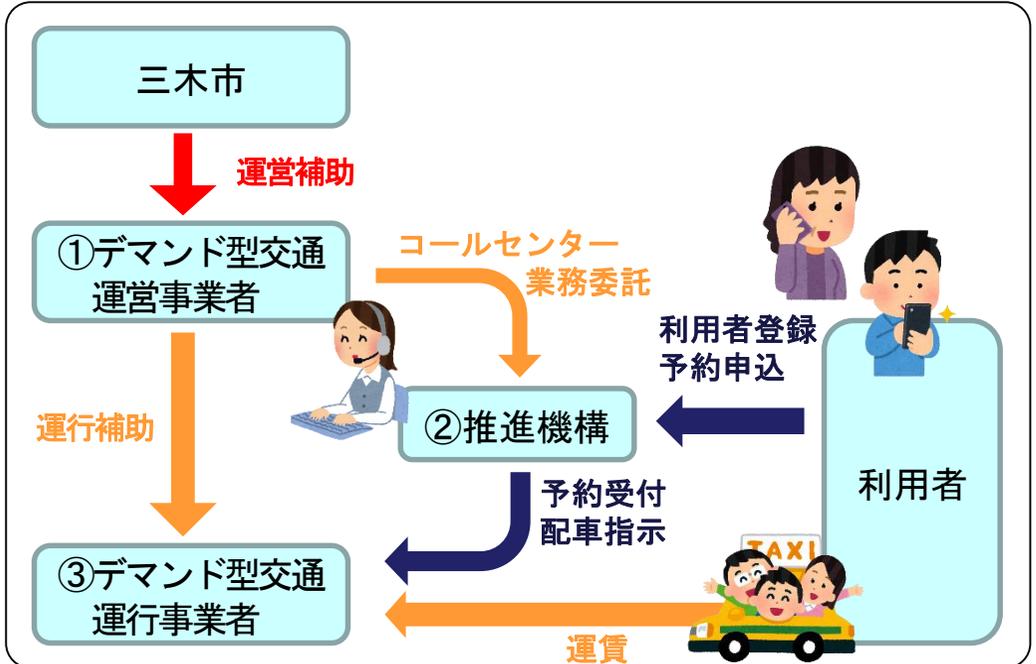


項目 **デマンド型交通の導入に向けた支援**
(都市整備部 交通政策課)

事業費:540万円

吉川地域において、本市初となるデマンド型交通を令和3年4月から運行するに当たり、本年度中に予約運行システムの構築等を行うデマンド型交通運営事業者を支援します。

事業スキーム (概念図)



令和2年度の支援内容

- デマンド型交通の予約運行システムの導入
- デマンド型交通の運行開始に向けた運転者や予約受付コールセンターのオペレーターに対する講習・研修
- コールセンターの設営
- 利用者の事前登録受付(令和3年3月頃)

①デマンド型交通運営事業者
幹線路線バスとの役割分担のための複雑な運行ルールに対応できる予約運行システムを有し、かつ、コールセンター業務も運営できる事業者(コールセンターの運営に必要な「旅行業」を登録済)を選定予定。

②一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構
デマンド型交通の今後の他地域への導入展開も見据え、コールセンター機能を一元・集約化し、統一的なノウハウを蓄積するとともに、多様な働き方の促進や市の雇用創出にもつながる。

③デマンド型交通運行事業者
吉川地域(地理、道路状況、地域住民等)に精通し、同地域におけるデマンド型交通の円滑な運行が図られる事業者を選定予定。

デマンド型交通の利用や予約方法などの詳細については令和3年2月頃に開催する住民説明会で説明するとともに、3月頃から利用者の事前登録を開始する予定。